

地域の協力を得て、子どもたちの 「生きる力」をはぐくむ教育を進めています。

地域における体験活動をととして豊かな心をはぐくみます。

H10年度～

トライやる・ウィーク

公立中学校、市立盲・養護学校等の2年生全員が、6月または11月を中心とする1週間、学校を離れ地域や自然の中で、生徒の主体性を尊重した様々な体験活動をととして、「生きる力」を身につけます。



H17年度～

高校生地域貢献事業

～トライやる・ワーク～

高校生が、地域社会に貢献できる取組を企画し、「地域社会の力となる」活動を行うことで、高校生の地域社会に対する参画意識を高めるとともに、社会性や自主性など、豊かな人間性をはぐくみます。

H17年度～

高校生就業体験事業

～インターンシップ推進プラン～

高校生が、産業の現場などで、学習内容や進路に関連した就業体験(インターンシップ)を行います。生徒が自己の将来の在り方・生き方について考え、目標を持って主体的に進路選択ができるようにするとともに、夢を実現する力を生徒に身につけさせます。

地域の皆さんのサポートで、学習の充実を図ります。

H14年度～

「いきいき学校」応援事業

「総合的な学習の時間」などにおいて、校区の自然・歴史・文化などに詳しい方や児童生徒の学習をサポートしていただける方、特定の分野で専門性の高い郷土出身者などを学校支援ボランティアとしてお招きし、豊かな教育活動を展開しています。

H16年度～

ネットデイの支援

地域の方々と学校の教職員や保護者、子どもたちが力を合わせ、校内の情報ネットワーク(校内LAN)を自分たちで作り上げます。

地域・家庭・学校の連携を深め、教育環境を充実します。

H17年度～

ふるさと文化いきいき教室

地域住民の参画と協働のもと、「いきいき学校応援団」や「ふるさと学舎指導員」等が学校や地域において、児童生徒を対象として、ふるさとの歴史・文化等にふれる体験活動を行います。

H12年度～

スポーツクラブ21ひょうご

地域住民が連帯感を高め、スポーツを通じて子どもたちの健やかな人間的成長と、自らの健康増進を図ることをめざし、小学校区を基本単位として、県内全域で地域の誰もが参加できるスポーツクラブの設立を支援しています。

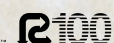


兵庫県教育委員会では、トライやる・ウィーク、「いきいき学校」応援事業、スポーツクラブ21ひょうごなど、学校や地域において、県民のみなさんのご支援を得て、様々な教育活動を展開しています。

また、平成15年7月に策定した「兵庫の教育改革プログラム」では、副題を「県民すべてがかかわる兵庫の教育をめざして」とし、県民の参画と協働によるこれからの教育のあるべき姿を示したところです。

兵庫県教育委員会では、学校、家庭及び地域社会の連携のもとに展開されているこれらの活動を推進するとともに、子どもたちの教育への県民のみなさんの関心を一層深めるために、11月を「兵庫の教育推進月間」と設定し、県民すべてがかかわる教育をさらに推進していきます。

平成17年10月
兵庫県教育委員会



●このパンフレットは、環境にやさしい「水なし印刷」「植物性大豆油インキ」「古紙配合率100%再生紙」を使用しています。

17教P2-066A4

「兵庫の教育推進月間」を中心に、オープンスクール(学校公開)や地域教育フォーラムなど、学校・家庭・地域の連携のもと、多彩な教育活動が展開されます。

「兵庫の教育推進月間」では、地域の方々にも積極的に教育活動に参画していただきます。



オープンスクール(学校公開)



「兵庫の教育推進月間」を中心に、保護者や地域の皆さんに、学校教育に関する理解と関心を深めていただくとともに、地域と連携し開かれた学校づくりを一層推進することを目的とした「オープンスクール(学校公開)」の取り組みを進めます。「オープンスクール」は、従来から実施されている授業や学校行事の参観をはじめ、普段の学校の教育活動を保護者や地域の皆さんに公開しようというものです。

平成16年度は、県内の公立小・中・養護学校のうち、約7割でオープンスクールが実施されました。

オープンスクールの実施により、学校においては、家庭や地域社会との相互理解が促進され、地域においては、子どもたちを地域でぐくむ意識の醸成が図られました。



オープン・ハイスクール

中学生やその保護者、中学校の教員、地域住民などに県立高等学校を公開し、高等学校の教育内容への理解を深めるとともに、中学生が自ら学びたい学校を選択することの一助としています。



地域教育フォーラム



各教育事務所で活動する地域教育推進委員の企画・運営によって、「子どもたちを地域でぐくむ環境づくり」を考えるフォーラムを県内各地域で開催します。



地域教育推進委員が企画する体験活動

各教育事務所の地域教育推進委員は、3～4つの小委員会に分かれてテーマを決め、「子どもたちを地域でぐくむ環境づくり」を推進するための活動を行っています。小委員会では、様々な体験活動のプログラムが企画され、実施されています。

地域教育推進委員とは

平成13年度に創設した制度で、地域の教育活動に理解と関心を持ち、みずからの責任において自主的に教育活動に参加、支援のできる方約500名に委嘱し、県内各地域で活躍していただいています。

子どもたちの教育に対する県民のみなさんの応援をよろしくお願いします。